



生命輝く赤中生



目指す学校像

明日また来たくなる学校



赤見台中HP



生命(いのち)輝く赤中生

校長 穂山 孝幸

桜の花が見ごろの時期を迎え、春爛漫、新たな生命の息吹を感じる季節となりました。赤見台中学校新1年生のご入学おめでとうございます。そして、新2・3年生のご進級おめでとうございます。

本校は、新入生141名を迎えて全校生徒441名、そして新たな教職員を迎え、令和6年度をスタートいたしました。新たな装いで、さらなる教育活動の充実に向けて邁進してまいります。

私は、本校2年目になります。昨年度は、保護者の皆様及び地域の方々には大変お世話になり、ありがとうございました。私にとって赤見台地区は初めてで当初は緊張しておりましたが、生徒・保護者や学校運営協議会、赤中応援支隊をはじめとする地域の方々と接するたびに、赤中を温かく見守ってくださっていることを実感し、さらに地域に開かれた、地域に愛される学校づくりを推進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

4月1日の朝、転入職員出迎え式を行い、生徒会事務局議長 上野 絃佳さんの心温まる歓迎のことばと、部活動生徒のしっかりとした校歌を聞いていただきました。生徒たちの新しく来られた先生たちを見つめる目は、大変きらきらと輝いていました。

本校の学校教育目標である「生命（いのち）輝く赤中生の育成」の具現化を図るべく、生徒が互いを認め合って共に成長し、誰もが安全・安心な「居場所」としての「明日また来たくなる学校」を目指してまいります。

春の息吹のように、生徒一人一人がきらきらと輝き、生き生きとした学校生活を過ごしてほしいと思います。誠意と熱意をもって教育活動を進めてまいりますので、保護者、地域の皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

〈学校教育目標〉「生命（いのち）輝く赤中生の育成」

- 確かな学力 … 自問する生徒
- 豊かな心 … 自律する生徒
- 健やかな身体 … やり抜く生徒

〈目指す学校像〉「明日また来たくなる学校」



- 1 認め合い、支え合って伸びていく学校
- 2 保護者・地域に信頼される学校
- 3 安全・安心な学校